

[小遣いUPの秘訣はブログ広告!デザインも思い通り☆](#)

[FXはマネーパートナーズ](#) / [お客様と関係を...](#)

2006-05-16 17:10:08

ひかライブでトークセッション？

テーマ:[こがめ町議が行く！](#)



「議会をネット中継」…、[先日書いたメッセージ](#) を実現するため、なんかヨイ方法はないかな～、と考えておりますと「[ひかライブ](#)」なるものが見つかりました。

“ひかライブ”とはTEPCO(東京電力?)ひかりユーザー向けコンテンツサイト「casTY」の中にある、ユーザー自身が[ライブ映像を配信](#)できるサブコンテンツとして、casTYのユーザー登録を行えば、誰でも無料で利用できます。またユーザーが撮影した[動画データも同様に配信可能](#)。必要なものはインターネットに接続した[パソコンとWebカメラ](#)のほか、ライブ配信ソフト「ひかライブツール」とエンコードソフト「Windows Media Encoder」だけ。めっちゃ手軽です。

で、すごいところは、掲示板機能もついてて、[視聴者がその中継された映像を見ながら、同時にチャットの如く、参加できること](#)。これは使えそうです。

<http://casty.jp/hikalive/>

いきなり本会議の中継はムリでも、まんのう町役場4Fで行われる[小さな会合に](#)(もちろん参加者の承諾を得た上で)[パソコン&ウェブカメラを持ち込み、ネット放映する](#)。その模様を観た住民の皆さんが[オンタイムで意見をカキコミ](#)する。そんなことができないかしらん？と思い描いています。

が、今日の午後、勢い込んで議会事務局を訪ねたところ、事務局の部屋以外はネット環境が整ってないとのこと。ウソでしょ～。きょうび一泊3000円代のビジネスホテルでも全室ADSL(LAN)対応ですがな。各議員さんも4Fでネットを使って調べものをするともあります。一室くらいはネット可の部屋があってもよいと思うのですが、如何でしょう？ けしてゼータクではないと思うのですが…。

余談ですが…

ネットやメールのハナシを出すと、年配の皆さんには、「こないな田舎でムリムリ。」といわれます。驚くなかれ、[香川県はインターネット普及率、全国1位](#)なんですよ。知ってましたあ～？ <http://www2.ttcn.ne.jp/~honkawa/7380.html> ネットの活用は必ずや「開かれた議会」実現のための大きなチカラとなるはずですよ。

ちなみに議会中継を行ってる主な自治体のURLも書いておきます。ご参考までに…。

北海道河西郡芽室町

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

山形県飯豊町

<http://www.town.iide.yamagata.jp/web.nsf/doc/A81V?OpenDocument>

宮城県議会

<http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/tyukei/>

埼玉県議会

<http://www1.pref.saitama.jp/s-gikai/>

静岡県議会

<http://www.pref.shizuoka.jp/gikai/>

富山県入善町

<http://www.town.nyuzen.toyama.jp/video/Live/live.asp?ID=GIKAI/>

石川県珠洲市

http://www.city.suzu.ishikawa.jp/home/gikai/gikai_f.htm

兵庫県西脇市

<http://www5.city.nishiwaki.hyogo.jp/gikai/index2.htm>

福岡県田川市

<http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/gikai/tyukei.htm>

鹿児島県阿久根市

<http://www.city.akune.kagoshima.jp/gikai/tyukeitop2.html>

鹿児島出水市

<http://www.city.izumi.kagoshima.jp/izumi01/izumi02.asp>

沖縄県宜野座村

<http://www.vill.ginoza.okinawa.jp/wl3/>

| [この記事のURL](#) | [コメント\(5\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-13 18:08:34

臨時議会のご報告(その弐)

テーマ: [こがめ町議が行く！](#)



昨日は人事案件についての議事のご報告が中心でした。昨日のメッセージに対し、“HN:町民さん”、“HN:obasan”さんはじめ、町内の皆さんから、「**迅速な情報開示/公開に感謝!**」との温かいコメントやお電話を頂きました。ううう…、嬉しいです。勇気とパワーが出てきます。本当に有難うございました。慎ましくもブログを続けててヨカッタあ〜、と感じる瞬間でした。

さて、昨日の続き、19の「専決処分の承認」について、ですが、合併に伴い改正を余儀なくされた規約やルール、また、先の合併協議会の取り決めに沿って決定された事柄に関する承認行為が主でした。17年度・18年度(暫定)予算については、質疑や討論もございましたが、結果としては全て可決されました。質疑や討論のポイントは改めてのご報告とさせて頂き、以下に**初議会に臨んだ新人議員**(もちろん私でございます)の**感想や奮闘?**を中心に、報告の続編を記します。

●やはり人事は時間がかかる?

議長、副議長の選出、各委員会の構成…、人事議案にかかった時間はトータルで8時間くらいでしょうか。(協議の)中に居れば、「しょうがない」と思える部分もあるのですが、一般的に考えると、「**なんでそんなに時間がかかるん?**」と、疑問に感じるのが普通だと思います。

仮議長/議長が本会議場にて、「それでは、〇〇の選出を行います。“暫時休憩”致します。」とアナウンスし、議員全員が別室に移って協議。その間、執行部(町長、はじめ各課の課長)は、ほんとに休憩せなあきません。5分、10分ならいいのですが、1時間、2時間となりますので、いったん各部署に戻り、気もそぞろで通常業務についているのでしょう。で、議員の協議が整った頃、議会事務局から召集がかかります。そのパターンが何度も繰り返されるわけで、執行部の皆さんは、臨時議会中は殆どシゴトになつたらんと思われます。う〜む、皆さんの人件費を考えると、なんともモッタイナイ! やり方を変えられないモンかいな、と思います。(傍聴においでられた方々からも「おいおい、えーかげんいせえ〜」とボヤキの声が上がってました)また別室での協議ってゆーのは、どうも秘密裏に闇取引が行われてるようなイメージがあります。その(議長/副議長等を定める)協議を本会議場でできればと思うのですが、法立・条例上でも、本会議場で行えるのは選挙そのものだけで、議員が(議長や副議長への)立候補を表明したり、抱負をアピールしたりするのは認められてないようです。

ただ、これまでの(特に旧満濃町議会で長らく行われてきたような)悪しき風習…、のらりくらりと多数派工作を繰り返し、夜中までかかって、遺恨を残すような人選…、は払拭できたような気がします。別室で行われた協議ですが、**議長になりたいと思われる議員が正々堂々と意思を表明し、各位が考える「議会運営」を語り、それを聞いて投票する。**少しはスッキリしたのではないのでしょうか? 従来方式にこだわる方もいらっしゃいましたが、しゅしゅながらごナツク下さったことに感謝申し上げたいと思います。

●議事進行のルールって?

議案上程の際、まず議長が議案を読み上げます。そのあと議案提出の理由を述べます。(たとえば予算案でしたら、町長が、これこれこーゆーわけで、本議案を提出します。つといった感じで)。そのあとが質疑。質疑というのは、賛成とか反対とか、自分の考えを述べてはいけなく、議案そのものや提出理由に関しての不明点を問いたすものです。その次に討論。これには反対討論と賛成討論があります。交互に行うのがきまりのようです。そして最後に採決。いわずもがな多数決で決定されます。うーむ、明治以来行われている議事進行のルールだとは思いますが、日常生活のなかで行われる会話とはだいぶ違います。一回一回、「ハイっ！議長」と手を上げ、許可を貰い、発言する。紛糾は防げるのかもしれませんが、議員どうしが“掛け合い”のように発言できないので、やたら時間がかかります。そして多数決ゆえに、少数意見を活かすということもなかなか難しい…。とにかく議長の議事運営の力量が議事の行方を大きく左右することがよく分かりました。

●議場は戦いの“リング”？

人事案件が決定し、その他の議案審議が行われる中で、ある議員から、かなり強硬に執行者側を非難する発言がございました。もちろん、議会は住民の代表者として行政の施策をチェックする役割を担っているわけですが、私自身、「ケンカごし」スタイルでは住民へのメリットを導き出すことはできないと思っています。故意に/悪意をもって議案に隠された瑕疵を隠蔽しようとするなら、猛然と戦わなければなりません。執行者側が気付かずに提示した議案の不完全な部分を、住民の視点で指摘し、改善策を模索しつつ、問いたす…。いわば共同解決者のスタンスで臨むべきだと思います。敵対意識のもと、相手を力でねじ伏せようとするれば、必ず相手は鉄壁の防御体制となってしまいます。そうなれば不毛の戦いが続き、住民にとっての最適解はどんどん遠ざかってしまうような気がするのです。

本会議場のイチバン前の席で体験した、生まれて初めての経験…。いろんな疑問が沸いてきました。「議会の常識は世の中の非常識」：よく言われる言葉です。「なんかおかしいゾ」と感じる事が大切だと思います。ミョ〜に慣れてしまわないよう、日々、感性を磨いておかなければ、と、強く感じました。

なお、本日の四国新聞に、昨日の議会の模様が報道されていまして、よろしければそちらもご確認下さい。→[URL](#)

| [この記事のURL](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-12 22:38:09

臨時議会のご報告(その壱)

テーマ：[こがめ町議が行く！](#)

本日5/12、まんのう町役場4Fにて、まんのう町議会臨時議会が開催されました。長丁場でしたが、午前9時半より開始、午後8時半頃終了しました。まとまりのない文章ですが、今晚と明日に分け、ご報告いたします。

出席議員は21名中20名、1名が体調不良のため欠席されていまして。仮議長(満濃選挙区の加地禎 議員)により開会。

まず、議長の選挙。投票による選挙で、満濃選挙区の山西 毅議員が議長に選ばれました。(投票結果は、山西 毅氏 5票、大岡克三氏 4票、松下一美氏 4票、谷森哲雄氏 3票、高木 堅氏 2票、加地 禎氏 2票) 議長が決定したので、新議長がご挨拶を済ませ、仮議長と交替。

次に、議席の指定、選出された議員が議場のどの席に座るか、の決定。当選回数と年齢に併せ、前から座っていきます(ですから、私は最前列のはしっこに決まりました)。

続けて、会議録署名議員の指名、後日作成される議事録(ペーパー資料)へ署名する議員のことでしょう。どうやらこれは新人議員の役割のようで、私、小亀と琴南選挙区の本屋敷 崇議員が指名されました。

で、(本臨時議会の)会期の決定。5/12、1日間の議会であることが決定されました(夕方までに終わりそうもなかったので、途中で、本日 24時まで、と時間延長となりました)。

議員提出議案として、条例、規則の制定に関する3議案を上程。(まんのう町委員会条例、まんのう町議会規則、まんのう町議会事務局設置条例)。全て可決されました。

次に、副議長の選挙。投票による選挙で、仲南選挙区の末武弘道議員が副議長に選ばれました。(投票結果は、末武弘道氏 11票、三好勝利氏 7票、高尾幸男氏 1票、谷森哲雄氏 1票) 議長同様、新副議長も議場中央にて挨拶されました。

人事案件が続きます。各委員の選出です。

常任委員会の構成は次のとおりです。

[総務常任委員会]/委員長:三好勝利氏、副委員長:大西 樹氏、委員:高木 堅氏、加地 禎氏、松下一美氏、大岡克三氏、白川皆男氏

[教育民生常任委員会]/委員長:藤田昌大氏、副委員長:本屋敷 崇氏、委員:久元 豊氏、白川美智子氏、白川年男氏、山西 毅氏、で、私(小亀)

[建設経済常任委員会]/委員長:高尾幸男氏、副委員長:黒木 保氏、委員:谷森哲雄氏、川原茂行氏、大西 豊氏、末武弘道氏、橋田 忍氏

議会運営委員会は、委員長:加地 禎氏、副委員長:川原茂行氏、委員:大西 樹氏、三好勝利氏、藤田昌大氏、高尾幸男氏。

中讃広域行政事務組合議会議員として山西 毅氏、末武弘道氏、松下一美氏。仲多度南部消防組合議会議員には、山西 毅氏、大西 樹氏、財田川防災組合議会議員に、川原茂行氏、末武弘道氏、橋田 忍氏、が、それぞれ選ばれました。

人事案件のあと、19の「専決処分の承認」議案の審議。…このあたりから、また明日記しますの
で…。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-12 16:12:52

正・副議長が決まりました。

テーマ:[こがめ町議が行く！](#)

先ほど、臨時議会において、まんのう町議会の正・副議長が決まりました。議長は山西毅氏、副議長は末武弘道氏です！とりあえず、ケイタイより速報としての書き込みでした。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-10 15:29:14

議会をネット中継

テーマ:[こがめ町議が行く！](#)



けしてIT信者ではないのですが、議会をもっと身近に、もっとオープンにするための具体策として、インターネットを使った町議会の中継、動画配信の実現に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

国会はテレビを通じて見ることはできますが、地方議会の議論というのは何か問題が発生しない限りほとんど報道されることはありません。地元自治体の議会でもどのような議論が行われているのかを広く住民に知ってもらうことは「地方議会の活性化」の点でも欠かせないものだと思います。若者の政治離れや、投票率の低下を食い止めるには、自分達の住んでいる地域で、どのようなことが問題となっているのか？どんなことが話し合われているのかを住民に公開していくことが大切です。ひと昔なら議会中継のための施設整備に何千万円もかかっていましたが、ライブカメラによるインターネット中継なら、夢物語などでなく、十分実現可能なはず。

どの議員さんがどのような発言を行ったか、執行者側がどのような答弁をしているのか、文字媒体と違い映像なら発言者の声や話し方などを見ることができ、議会の雰囲気までも伝えることが可能です。議会の傍聴という方法は確立されていますが、平昼間の議会に現役世代が傍聴に来るのは時間的にもムリです。シゴトから帰って、議会の模様(動画)を手軽に閲覧できるなら町議会と住民とのキョリは必ず縮まるはず、と強く感じています。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(6\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-07 14:16:36

「根回し」の功罪？

テーマ：[こがめ町議が行く！](#)



「こがめクン、もう議長は決まったんかいな？」、GW連休中に、大勢の方から聞かれました。この金曜日、5/12 に開かれる町議会（臨時議会）の重要な議題の一つが「議長人事」なのですが、私自身、何も分かっていない新人議員のためか、あまり連絡は入ってきません。聞くところによりますと、どうやら議会の前にいろんな方が奔走し、あらかた「いいセン」が固められるそうな…。

もちろん全てが全て、（前準備もなく）公開の場で決せられるとは思っておりませんが、「議会の顔」となる長を選ぶプロセスも、[出来る限りオープンに！](#)と願っております。

水面下での働きかけなど行わず、「議長になりたい」と希望してる議員さんが[正々堂々と手を上げ](#)、短時間でいいので、「何故なりたいのか」、「どのような議会運営を行っていきたいのか」、を、[プレゼンテーション](#)して頂き、（恨みっこなしで）投票する…、スッキリしてると思うのですが、そんなにシンプルなものではないのでしょうか。う～む、わから～ん。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-01 23:34:55

初議会に先立っての全員協議会

テーマ：[こがめ町議が行く！](#)

本日（5/1）、9:30より、まんのう町役場4階にて、「[全協](#)」（ぜんきょう…全員協議会を略してこう呼ぶみたいです）が開かれました。先の町議会議員選挙で選出された新町議さん全員が出席し、[初議会に向けての事前打ち合わせ](#)でございます。

まず、（暫定の）議会事務局事務局より開会、続いて[議員と執行部（新町長はじめ各部署のトップ）の自己紹介](#)、半数くらいの課長職の皆さんとは既に面識がありましたが、旧琴南、旧仲南から異動された方とは初対面でした。議員側の挨拶では、新人議員は私ただ一人ですので、当然トップバッターです。しどろもどろになりながら、ご挨拶申し上げました。

出席者全ての自己紹介のあと、部屋を移動、[座長選任](#)のあと、[協議](#)を行いました。「議長が決まっていな間は、年功議員が座長を務める」と決められてるようで、最年長の先輩議員さんが進行・取りまとめ役を務められました。

最初に、各人に配られた[関係物品の確認](#)です。議員バッジ、議員必携(書籍です)、初議会のしおり、議員ノート、議員名簿、まんのう町各課組織図など等。続いて[議員提出議案](#)の説明。「まんのう町議会委員会条例(案)」、「まんのう町議会会議規則(案)」、「まんのう町議会事務局設置条例(案)」の三議案でした。そのあと、初議会の日程について。初議会は5/12です。皆さん注目されている？議長選挙は、その初議会で行われます。

9:30に始まり、終わったのが12:30、見るもの聞くもの全て初めての私は、事前打ち合わせなのにけっこう疲れました。今日の全協で、私がちよっと語気を強めて発言したのは、「まんのう町議会会議規則(案)」の説明中の「一般質問」に関する疑問。議事をスムーズに進めるためか、各議員の発言機会の公平を期すためか、[質問時間や質問数が暗黙の了解事項として決められてる](#)そう。しかし、その了解事項を議員相互で確認するため約一時間使っていました。「そないに確認せないかんのなら、なんで明文化せんのか？」…、そう投げかけてみましたが、明文化しなくても上手くいくそうです。???、そんなもんかいな、思いつつそれ以上は踏み込みませんでした。

また、特に感じたのは、[合併前の旧町ごとに議事の進め方に違い](#)があり、議員数が21名という大所帯になった今回、旧町スタイルそのままというワケにはいきそうもないこと。

各議員さんそれぞれ、各論的には差はあれど、[よりよく新町をスタートさせたい](#)という思いは同じだと思います。力を併せて頑張りましょう。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

2006-05-01 08:40:05

ブログで情報公開！

テーマ：[こがめ町議が行く！](#)

「[役場\(議会\)の中は、何が、どうなってるか、さっぱり分かん！](#)」…町政に対する[不透明感を払拭](#)することが、私が町議選に挑戦した大きな理由です。

町内の皆さんからのカキコミは少ないものの、選挙後のご挨拶の中で、多くの方がこのブログを知ってくださってることにビックリしました。

というわけで、今日から「[こがめ町議が行く！](#)」の新テーマを立て、地方自治法第105条「[議会公開の原則](#)」の主旨に則り、出来るだけニュートラルな立場で(誹謗中傷に陥らないよう)、議会で起こってるコトをわかりやすく発信していきたいと思います。

今後とも宜しくお願いします。

| [この記事のURL](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [メッセージを送る](#) | |

[次のページ](#) 1 > 2 > 3 > 4